拝啓　若葉の鮮やかな季節、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

　さて、私たちの「俳句こよみの会」では、恒例となっております「水無月の句会」を左記のとおり開催することになりました。

　つきましては、万障お繰り合わせのうえご参加くださいますよう、お願い申し上げます。会員全員がそろった楽しい句会になることを楽しみにしております。

敬具